

中国・大連通信

(北九州市大連事務所活動報告)

中国・大連の高齢化社会到来に伴う日系企業の商機とは

ポイント

- ・ シルバー経済博覧会で見た中国の高齢化社会のリアル
- ・ 急激に進む高齢化とシルバー経済の拡大
- ・ 北九州市内企業のビジネスチャンスとは

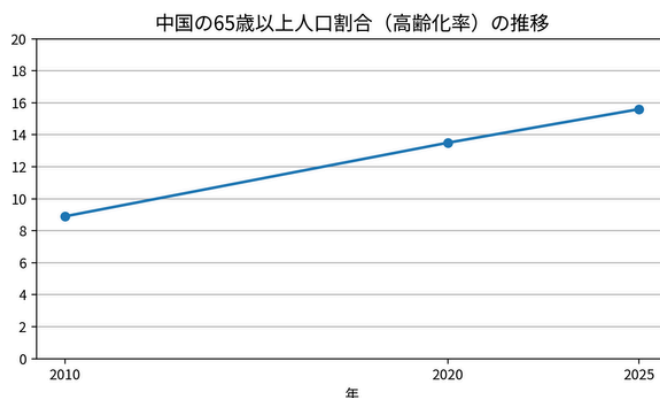
Topic 01 シルバー経済博覧会で見た中国の高齢化社会のリアル

- ・ 先日、中国遼寧省瀋陽市で開催された「**2026 北東 アジア国際シルバー経済博覧会**」へ視察に行ってきました。
- ・ 本博覧会は近年、中国国内で耳にする機会が増えた「**シルバー経済**」（高齢化社会を支える商品・サービス産業を表す言葉）に関連する企業の展示会・商談会です。「シルバー経済」は急速に高齢化が進む中国では国をあげて成長産業として注力する分野です。
- ・ 会場では「シルバー経済」をテーマに様々な商材が展示・販売されていました。
- ・ 印象的だったのは、**展示されていた商品の種類の多さ**です。いわゆる介護用品だけでなく、健康や趣味、日常生活を豊かにするための商品が数多く展示されていました。



Topic 02 急激に進む高齢化とシルバー経済の拡大

- ・ 大連通信2026.06②でも触れましたが、**中国では高齢化が非常に早いスピードで進行しています**
- ・ 日本は高齢化率が約30%と世界有数の高齢社会ですが、中国は高齢化率こそ約16%にとどまるものの、総人口が約14億人と日本の約11倍であることから、65歳以上人口は約2億2,000万人に達しています。高齢化の進展に伴い様々な需要が生まれていることが、中国が「シルバー経済」を成長産業として注力する理由の一つです。



：中国国家统计局「国民经济・社会発展統計公報」（2010年・2020年・2025年公表値を基に作成）
15年は公表値に基づく概数。

Topic 03 北九州市内企業のビジネスチャンスとは

- ・ 中国では高齢化の進展を背景に医療・介護などの分野のみならず、様々な分野で高齢者の生活を豊かにする商品が登場しています。このような中国市場では、一足先に高齢化社会を経験している日本で、**長年技術を培ってきた関連事業者が進出できる可能性が大いにあると考えられます**。
- ・ 日本ではシルバー産業というと介護用品や介護サービスを思い浮かべる方も多いかもしれませんが、一方、中国では上記のように幅広い分野で市場が拡大しています。これまでシルバー経済とは関係がないと思われていた商材でも新たな需要につながる可能性があります。こうした観点からもう一度、それぞれのビジネスを見直していただくと、**新たなビジネスチャンスが見えてくるかもしれません**。